

令和6年度 愛知県中小学校体育連盟剣道部の申し合わせ事項

- 1 正面への礼は、第一試合の最初と、決勝戦の最初と最後のみ行う。最初の礼は、正面への礼をした後相互の礼をする。最後の礼は、相互の礼をした後、正面への礼をする。
- 2 個人戦と、団体戦の第一試合・決勝戦の試合開始は、全会場の試合者が立ち会いの間合い（9歩の間合い）に立った時、審判長が合図する。
- 3 「面」「小手」「胴」を同時に防御する「変形な構え」をとった場合は、「指導」「反則」の対象となり、審判合議の上1回目を「指導」、2回目以降を「反則」とする。
- 4 蹲踞の「始め」と「終わり」を正確・丁寧に行う。「始め」は抜きながら蹲踞する。「終わり」は納刀した後、右手を右太股においてから立ち上がる。
- 5 団体戦で選手交代の際に、余計な所作（胴つき・握手など）は禁止する。
- 6 剣道衣の校名や校章の刺繍などは、大きさ・色を含めて華美にならないよう配慮する。また、 unnecessary な文字、道場名等の刺繍やワッペンを禁止する。袴の裾の部分については、校名の貼り付け、刺繍は禁止とする。
- 7 面ひもは、さがりの長さを40cm以内にそろえる。また、面ひもや胴ひもは、赤系の色を禁止し、面の乳革は紺または黒とする。
- 8 アイガード、ポリカーボネット面、化学繊維竹刀の使用を認める。
- 9 不正な竹刀とは、「ビニールやセロテープを巻いたもの」「異物（先革の芯・柄頭のチギリ以外のもの）を挿入したもの」「検印のないもの」をいう。
- 10 つばの色は、革色または白色とする。
出場するチーム・選手は、目印（赤白タスキ、幅5cm以上×全長70cm以内のもの）を用意する。
- 11 競技場には、引率者・監督（当該校の教員もしくは当該校の校長が引率者と認めた者）・コーチ・選手（補員）以外は入場できない。また、ビデオ等の電子機器の持ち込みや、サイン・声援は禁止する。
- 12 審判員の服装は、白ワイシャツ（ボタングダウン不可）、灰色スラックス、エンジネクタイ、紺のくつ下を着用する。また、監督・コーチの服装はそれに準ずる。ベンチ入りできる監督またはコーチは1名とする。
- 13 個人戦及び団体戦の代表戦の延長戦は、2分ずつ時間を区切って行う。
試合時間3分 ⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【小休止（深呼吸をする程度）】 ⇒
⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【面を外しての休憩・給水（5分）】
*上記を繰り返す。
*【休憩】 ⇒ 立ったまま納刀し、待機場所に戻って面を外し、所定の場所での水分補給を行う。
試合再開までの時間は5分とする。
*休憩時は、審判員もいったん試合場から退場する。また、監督等からアドバイスを行わない
- 14 その他、必要と認められる事項については、運動部委員が協議の上決定する。